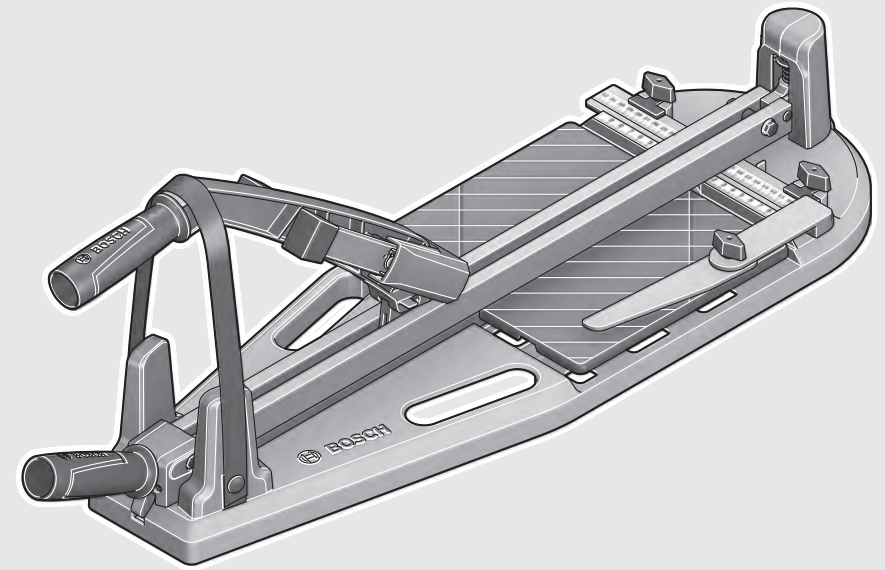




ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ : <http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

(土・日・祝日を除く、午前 9 : 00 ~ 午後 6 : 00)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利
用はできませんのでご了承ください。

1 619 JT4 059 (15.06)

タイルカッター PTC 470 / PTC 640



取扱説明書（保証書）

このたびは、タイルカッターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお
使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がございましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目 次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
●本製品について	
用 途	5
各部の名称	5
仕 様	6
●使い方	
タイルを切断する	7
補助サポートを使う（PTC 640 のみ）	17
連続作業ストッパーを使う（PTC 640 のみ）	17
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	18
修理を依頼するときは	20
●お手入れと保管	
廃 棄	21

ご安全
上
注
意
の

つ本
製
い
品
てに

使
い
方

困
っ
た
と
き
は

保
お
手
入
れ
と
管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。



危険

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



警告

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



警 告

ご安全
注上
意の

1. 本製品は、セラミックタイル（陶器タイル）を切断するためのものです。それ以外の用途には使用しないでください。
 - ◆ 磁器質タイル、せっきタイル、表面の粗いタイルや自然石タイル（大理石・御影石など）を切断することはできません。
2. 取扱説明書に記載された使用方法に従って使用してください。
3. 作業中は、レバー以外の可動部分に触れないようにしてください。
ガイドレールやストッパーに指を挟まれ、けがをするおそれがあります。
4. タイルを切断するときは、保護手袋を着用してください。
切断したタイルの端面は、割れたガラスと同様、鋭いエッジになっています。
素手で触れると、けがをするおそれがあります。
5. 本機を運搬するときは、2つのレバーを固定し、スケール／ストッパーのねじノブを全部しっかり締めて動かないようにしてから、取っ手を持って運んでください。
部品が動いたり落下したりすると、けがをするおそれがあります。
6. 消耗部品や予備部品は、ボッシュ純正品をご使用ください。
7. 本機を分解・改造しないでください。
8. 本機に強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
9. 誤って落としたり、ぶつかけたりしたときは、本機に破損や亀裂、変形がないことをよく確認してください。
10. 本機を湿気の多い場所や直射日光の当たる場所に、放置しないでください。
11. 使用中に異常が疑われるときには、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。



注 意

1. 付属部品は、確実に取り付けてください。

- ◆ 確実にしないと外れたり、けがをしたりする原因になります。

2. 使用前に、本機に損傷がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、本機に損傷がないか十分に点検し、正常に作動するか、また所定の機能を発揮するか確認してください。

3. 無理な姿勢で作業しないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

4. 子供を近づけないでください。

- ◆ 目の届かない場所で、子供に本機を使用させないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 子供や製品知識を持たない方の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 点検は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。

- ◆ 点検の知識や技術のない方が点検しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

本製品について

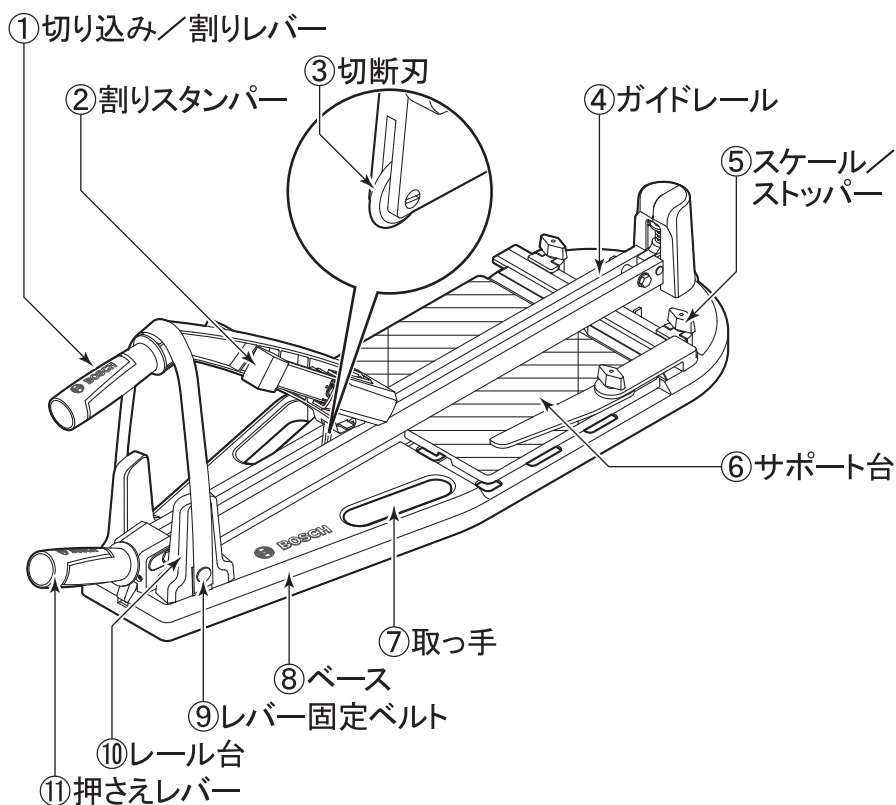
用 途

- ◆ セラミックタイル（陶器タイル）の切断

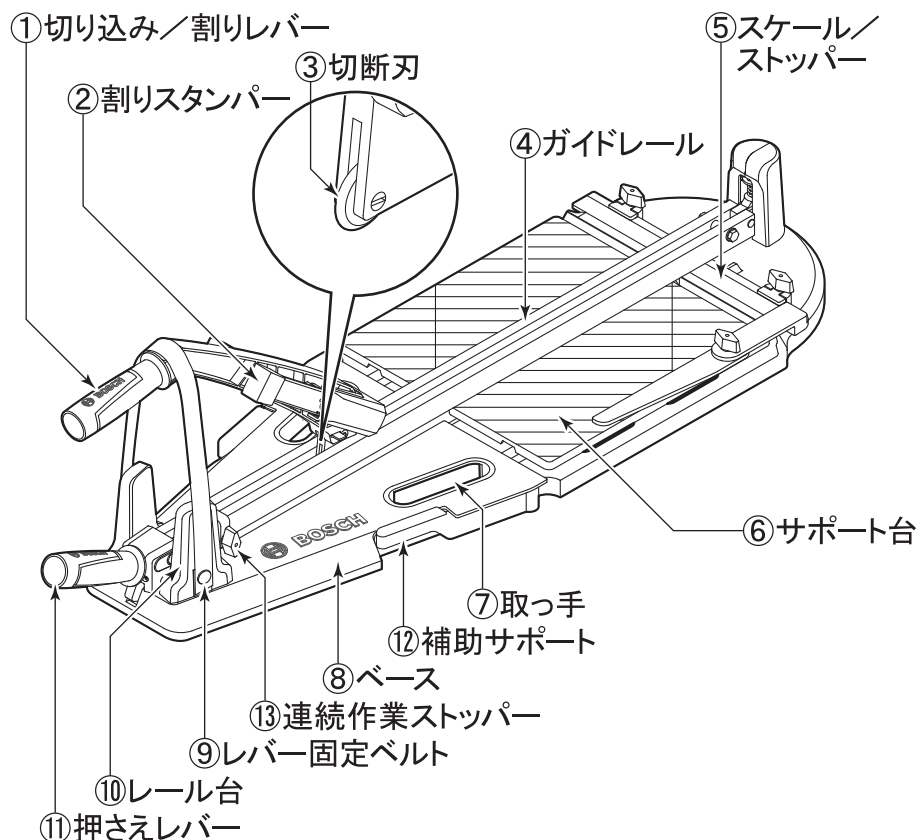
各部の名称

PTC 470

つ本
製
い
品
てに



◆ イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。



◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

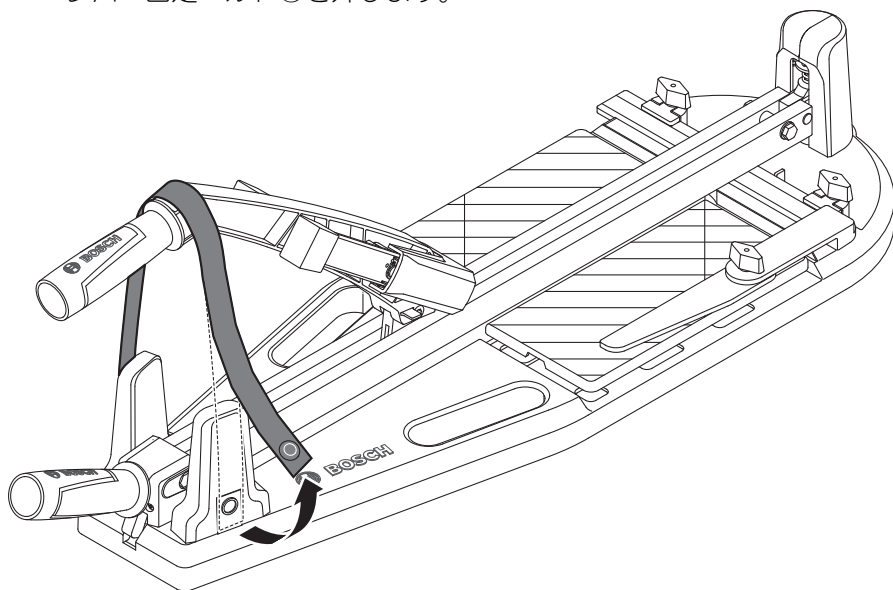
機 種	PTC 470	PTC 640
型 番	0603B04300	0603B04400
最大切断寸法		
最大長さ	470 mm	640 mm
最大高さ	12 mm	12 mm
切断角度（水平方向）	0～45°	0～45°
質 量	7.4 kg	9.1 kg

使い方

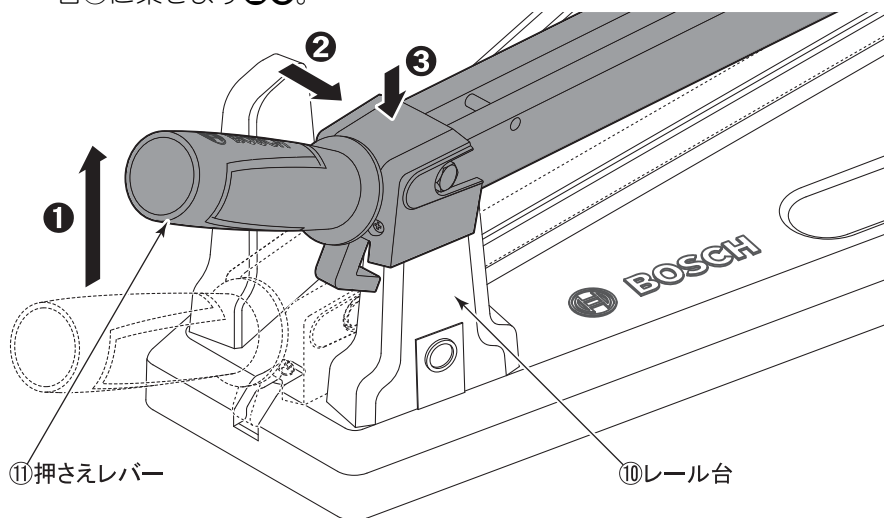
タイルを切断する

① 作業準備

1. レバー固定ベルト⑨を外します。



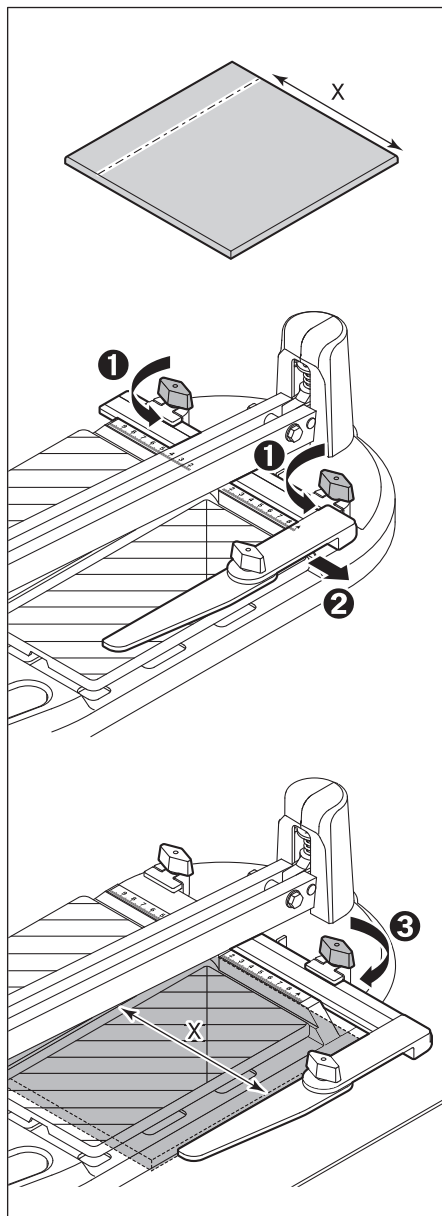
2. 押さえレバー⑪を上げて① ロックを解除し、ガイドレール④をレール台⑩に乗せます②③。



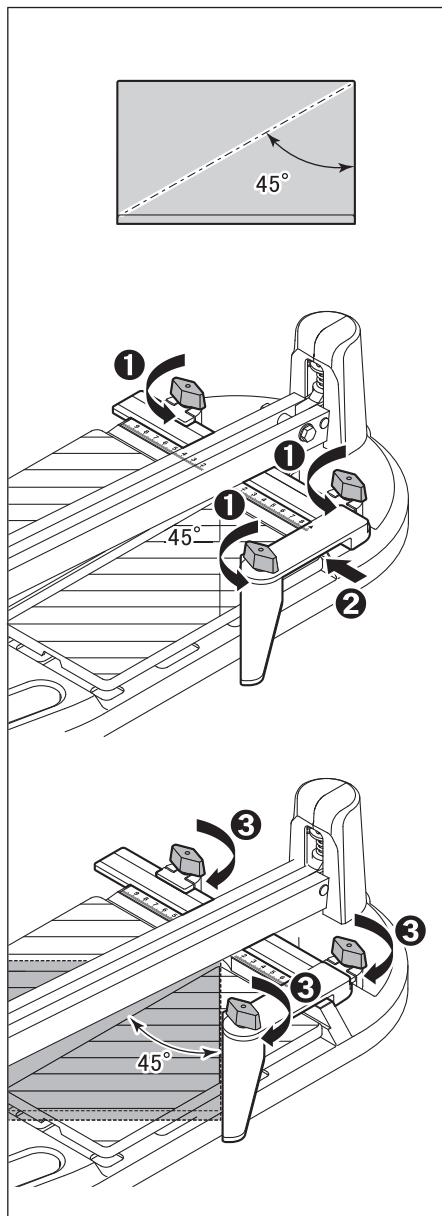
2 ストッパーを調整する

切断方向・寸法に合わせて、スケール／ストッパー⑤の位置を調整します。
ねじノブを緩め①、ストッパーを移動し②、ねじノブを締めて③固定してください。

垂直切断



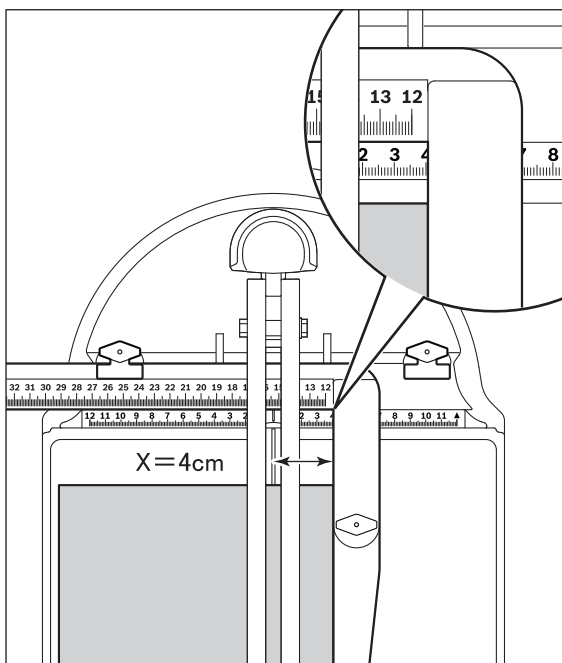
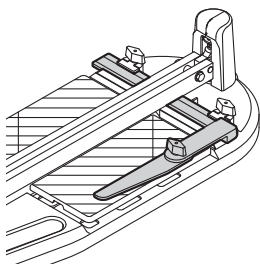
角度切断



スケールの合わせ方

$X < 12\text{cm}$ のとき

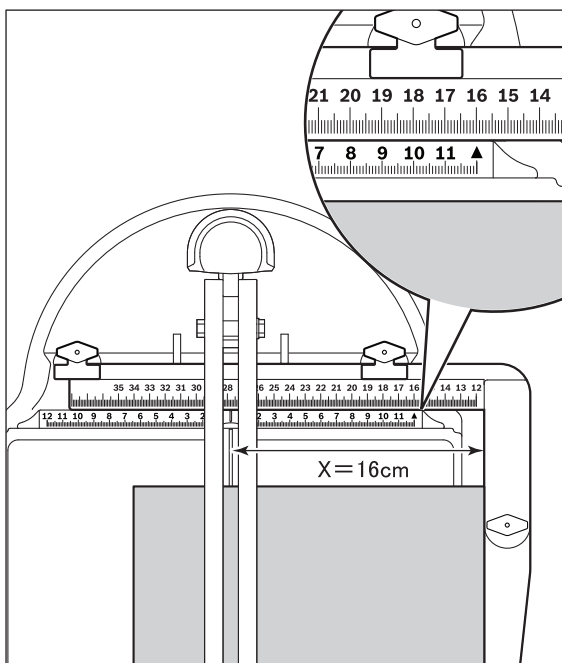
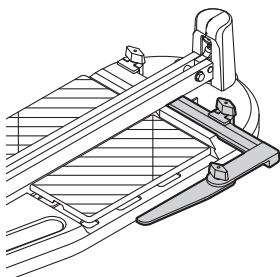
ストッパーのエッジを下のスケールの数字に合わせます。



使
い
方

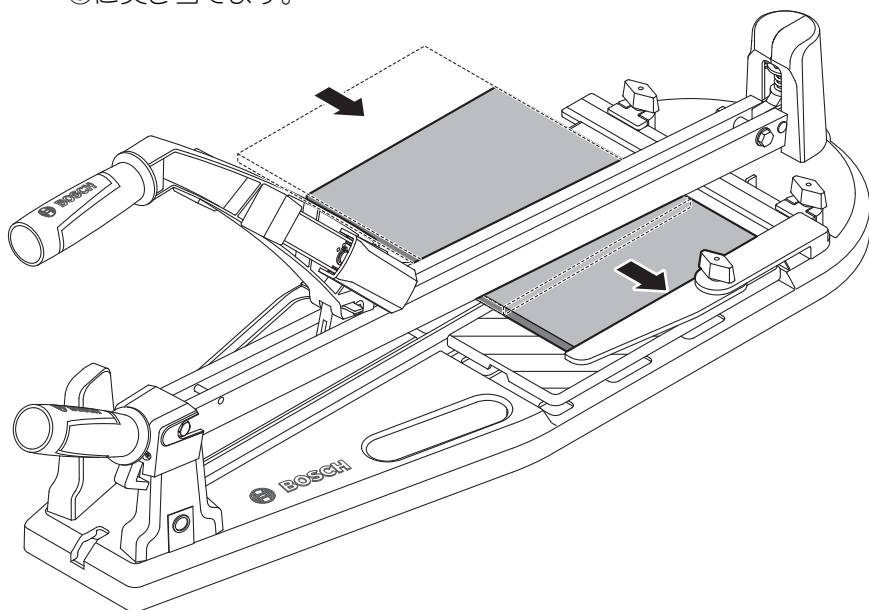
$X \geq 12\text{cm}$ のとき

上のスケールの数字を、下のスケールの▲マークに合わせます。

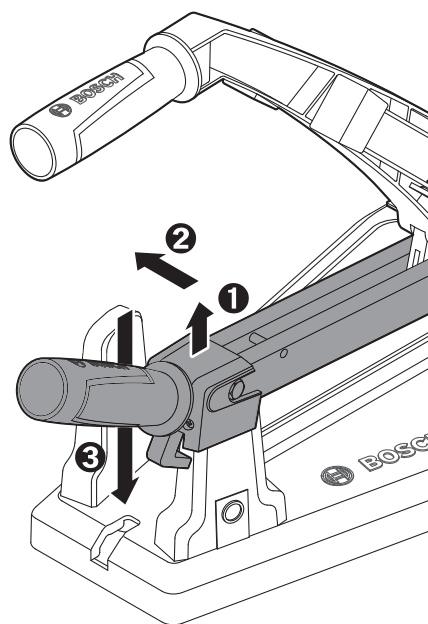


3 切断する

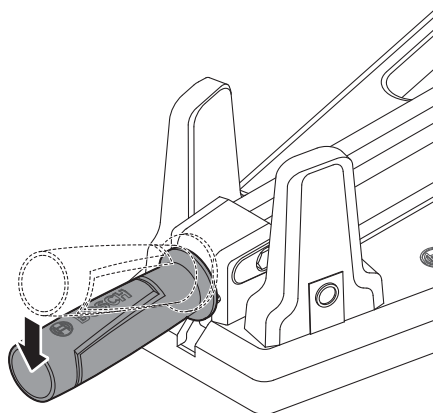
1. 本機の左から、タイルをサポート台⑥上に乗せ、スケール／ストッパー⑤に突き当てます。



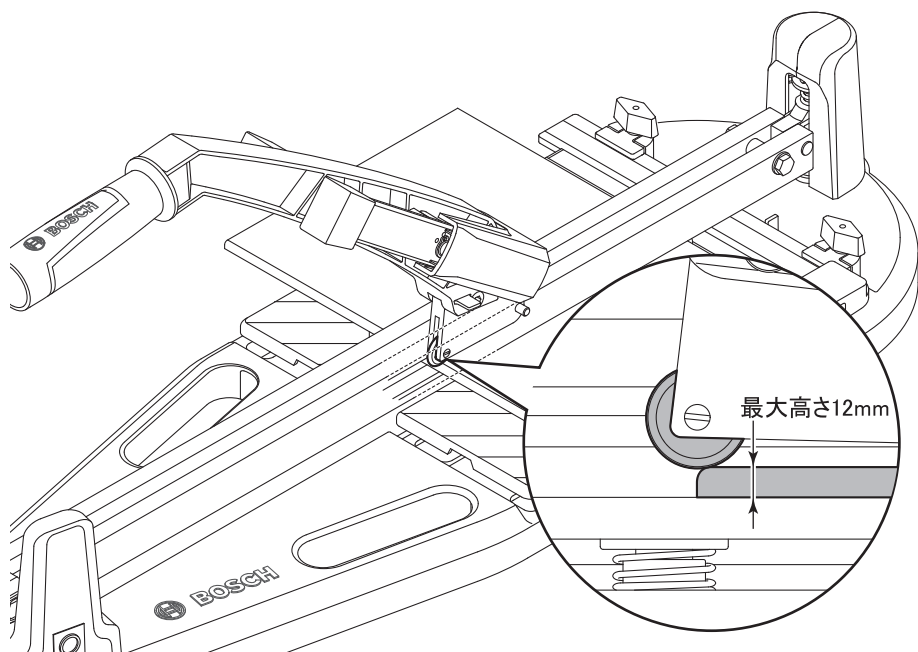
2. 押さええしバー⑪をレール台⑩から外し①②、中央の溝位置に降ろします③。



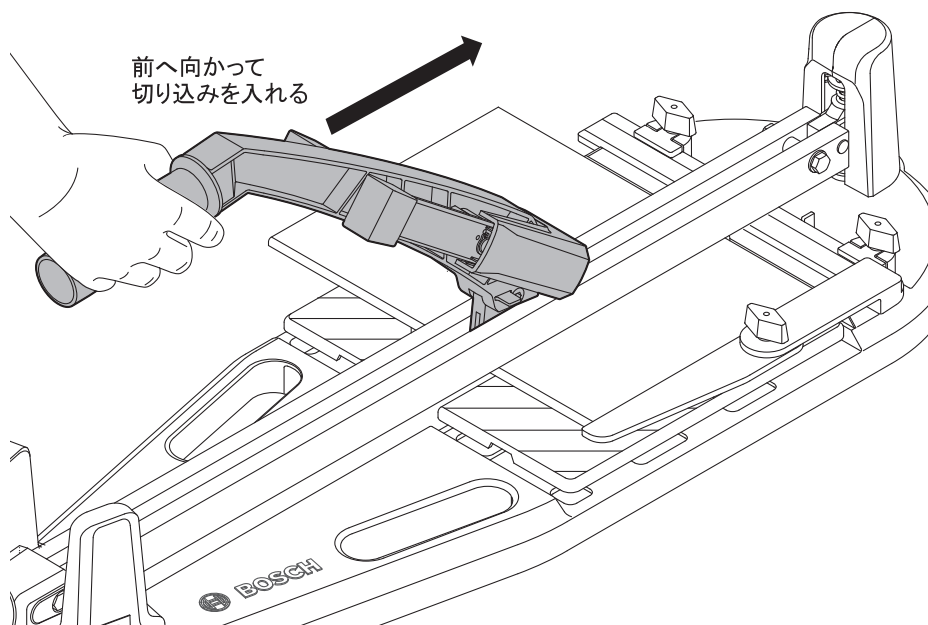
3. 押さえレバー⑪を下げて溝にかみ合わせ、ロックします。
これで、ガイドレール④がタイルをサポート台⑥に固定します。



4. 切り込み／割りレバー①を持ち上げて、切断刃③をタイルの端に当てます。



5. 切り込み／割りレバー①を軽く押し下げながら、タイルの全長にわたって前進させ、表面に切り込みを入れます。

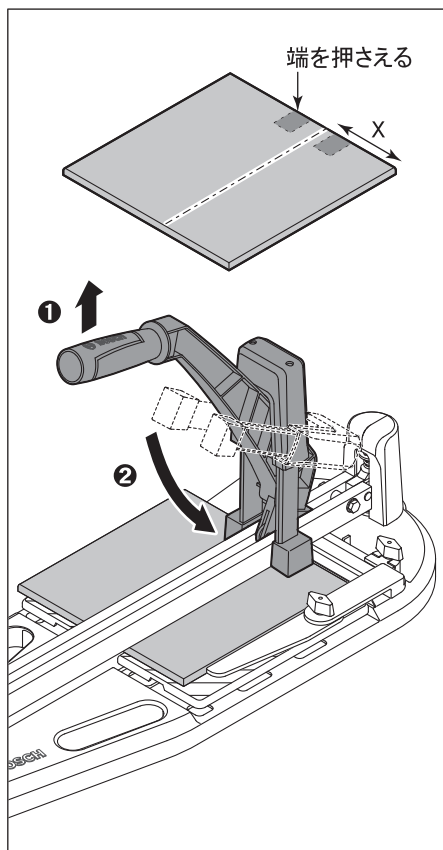


- ☞ ガラス切りと同じ要領ですので、強い力をかける必要はありません。
力が強過ぎると、途中でタイルが割れたり、切断刃③が損傷したりします。
- ☞ サポート台⑥は、スプリングでベース⑧にマウントされています。
タイルがぐらつく場合は、手をぶつけないよう注意しながら、タイルを支えてください。

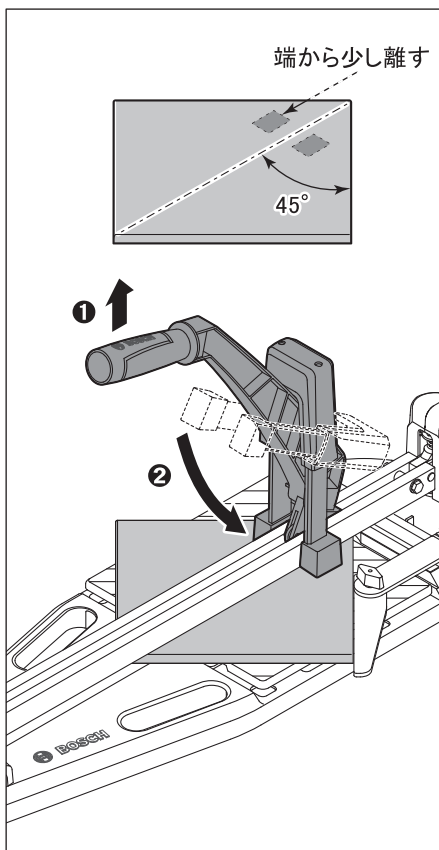
6. 切り込み／割りレバー①をいったん持ち上げ**①**、割りスタンパー②を下に向けて、タイルに垂直に当てます**②**。

垂直切断のときはタイルの端に、角度切断のときは端から少し離れた位置を押さえるようにしてください。

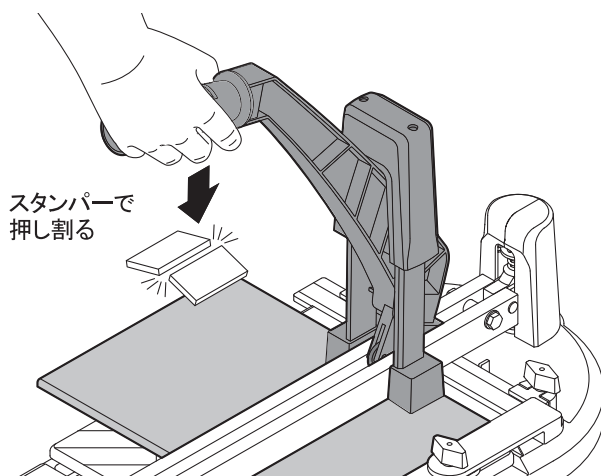
垂直切断



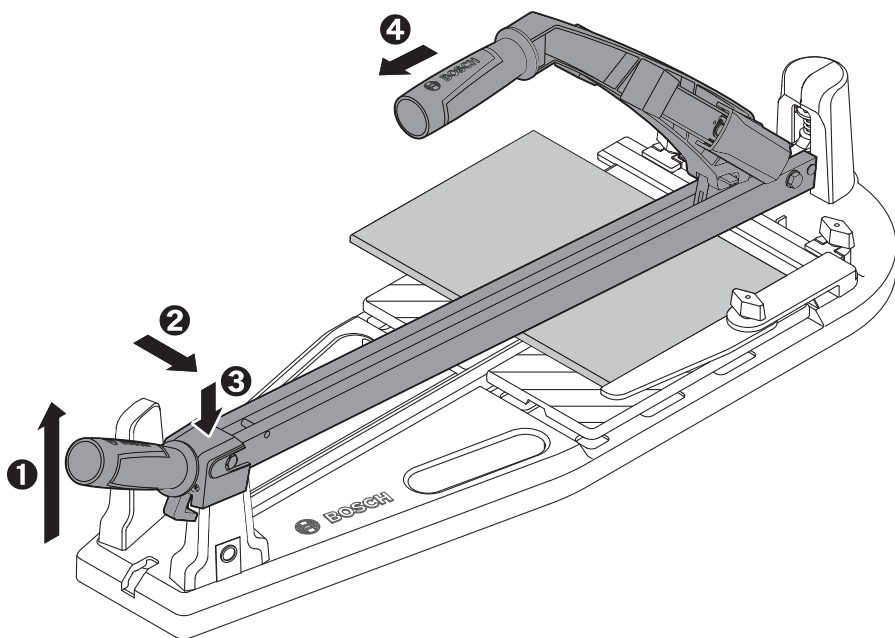
角度切断



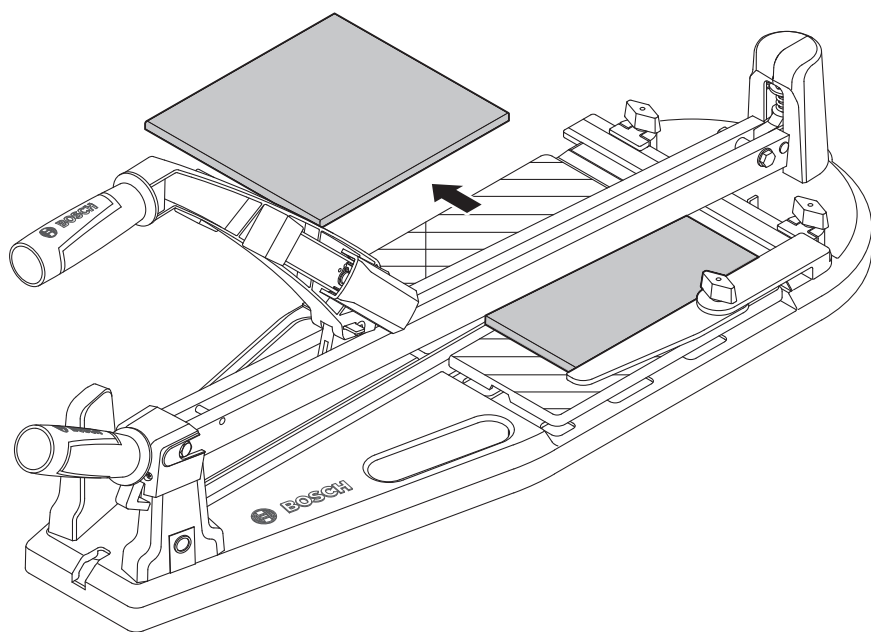
7. 切り込み／割りレバー①を適度な力で押し下げます。
切り込みに沿って割れるように、タイルが切断されます。



8. 押さえレバー①を上げて**①** ロックを解除し、ガイドレール④をレール台⑩に乗せます**②③**。割りスタンパー②を戻して、切り込み／割りレバー①をタイルが取り出しやすい位置まで後退させます**④**。

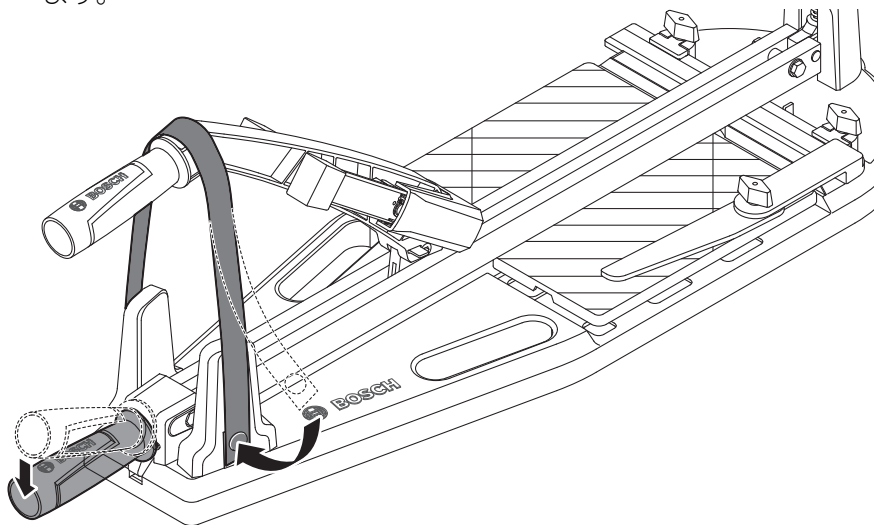


9. 切断したタイルを本機の左へ取り出します。

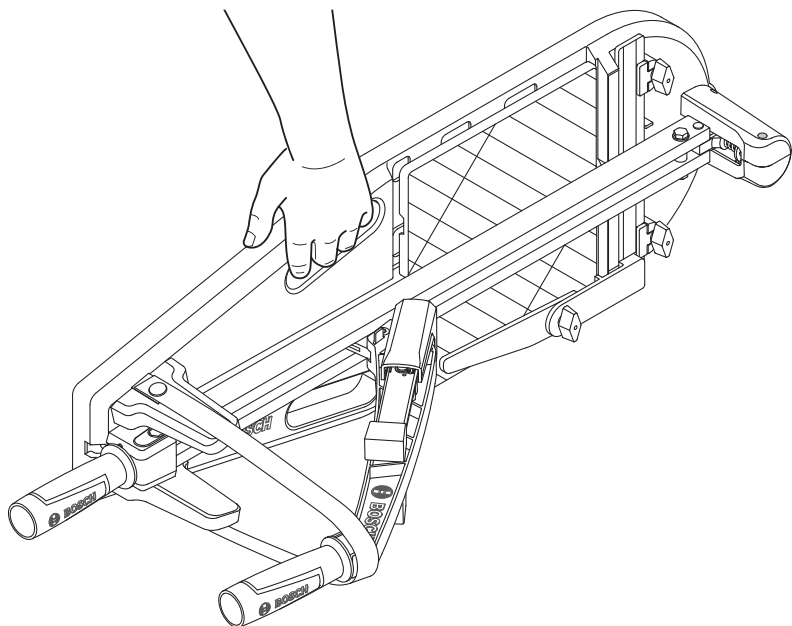


4 片付ける

1. スケール／ストッパー⑤を戻し、ねじノブを全部しっかり締めて動か
ないようにします。
2. 押さえレバー⑪をレール台⑩から外し、中央の溝位置にロックします。
3. レバー固定ベルト⑨を取り付けて、切りこみ／割りレバー①を固定し
ます。

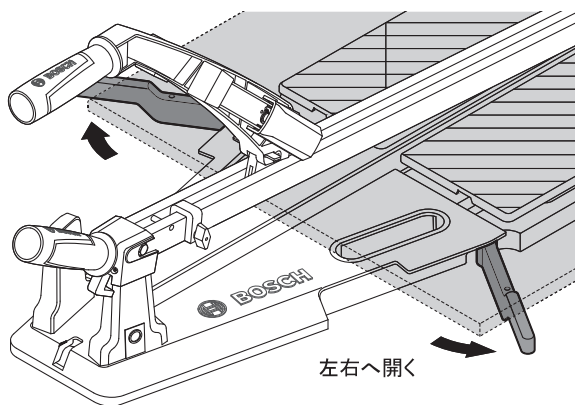


4. 取っ手⑦をしっかり握って運搬します。



補助サポートを使う (PTC 640 のみ)

サポート台⑥から大きくはみ出すサイズのタイルを切断するときは、補助サポート⑫を左右に引き出して、タイルを安定させてください。

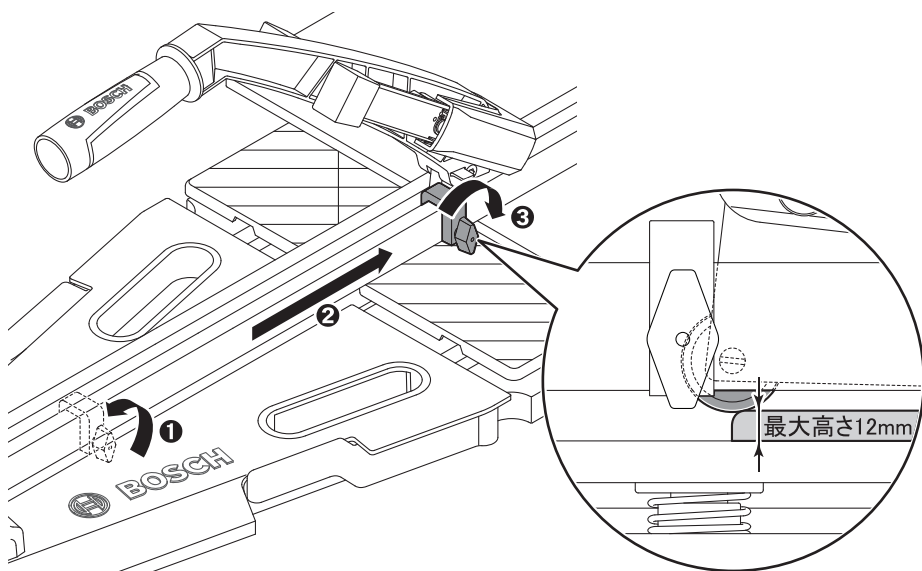


使
い
方

連続作業ストッパーを使う (PTC 640 のみ)

同じ寸法のタイルを複数枚切断するときは、連続作業ストッパー⑬を使用してください。切り込み／割りレバー①の後退端（切り込み開始位置）にストッパーをセットしておけば、連続作業が容易になります。

ねじノブを緩め①、ストッパーを移動し②、ねじノブを締めて③ 固定してください。



困ったときは

故障かな？と思ったら

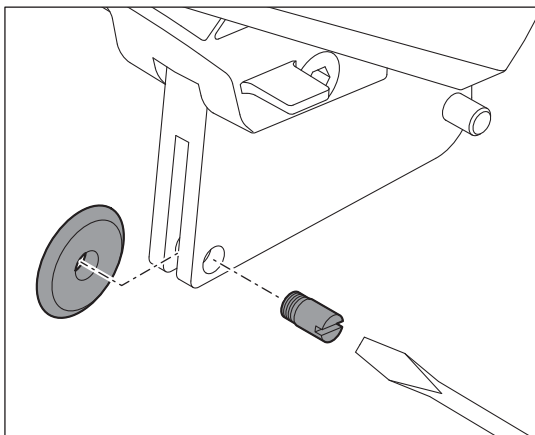
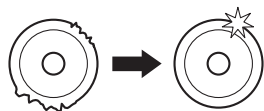
- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
タイルがきれいに割れない	切り込み時の力が強過ぎた (壁面タイルや施釉タイル等の低硬度タイルのとき)	切り込む力を弱くする
	サポート台⑥の下(スプリングマウント部)にタイルの破片が挟まっている	タイルの破片を取り除く
切り込んでいるときにタイルが割れる	切り込み時の力が強過ぎる (壁面タイルや施釉タイル等の低硬度タイルのとき)	切り込む力を弱くする
切り込みに沿って割れない	切り込み時に十分な力がかからなかった	切り込む力を強くする
	ガイドレール④がロックされていない	押さえレバー⑪を下げてロックする(11 ページ参照)
	切断刃③が摩耗・損傷している	切断刃③を新品に交換する(次ページ参照)
垂直切断時に別の場所が割れる	割りスタンパー②がタイルの端を押していない	タイルの端を押す(13 ページ参照)
角度切断時に別の場所が割れる	割りスタンパー②がタイルの端を押している	タイルの端から少し離れた位置を押す(13 ページ参照)
サポート台⑥上でタイルが安定しない	タイルがサポート台⑥から大きくはみ出している	補助サポート⑫を使用する (PTC 640 のみ: 17 ページ参照)
切断刃③が引っ掛かったり振動したりする	切り込み時の力が強過ぎる	切り込む力を弱くする

切断刃の交換

切断刃③は消耗部品です。摩耗したり損傷したりした場合は、新品に交換してください。

中心軸のねじをマイナスドライバーで外すと、切断刃は外れます。



弊社への不明点のお問い合わせや、消耗部品・予備部品のご注文の際は、本製品の銘板に記載されている 10 桁の型番 (0603B04300 または 0603B04400) をお知らせください。

困ったときは

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前 9 : 00 ~ 午後 6 : 00

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
- 弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。
- なお、この製品には保証書がついておりますので、現品とともにご掲示ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代 39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管

- タイルカッターは、子供や製品知識を持たない方の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- タイルカッターはきれいな状態を保ってください。
- タイルカッターを水中やその他の液体中に入れないでください。
- 汚れは湿ったやわらかい布で拭き取ってください。洗剤や溶剤は使用しないでください。

廃 棄

本機の廃棄処分は各地域の行政が指導する方法に従って適切に処分してください。地域によっては、粗大ごみに分類されます。

本機を不適切に廃棄処分すると、以下のような問題が起きる恐れがあります。

- プラスチック部品を燃やすと、有毒ガスが発生し、人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- 本機を無責任に廃棄処分すると、製品知識の無い人が規定を守らずに使用する恐れがあります。そのため自分自身だけでなく第三者も重症を負ったり、環境汚染を起こしたりすることがあります。

[illegible]